

介護職員初任者研修修了証書授与式 1期生4名 2月21日(火)

和歌山県介護人材対策事業の一環として、本年度1年間新宮市社会福祉協議会と連携してきた事業が無事終了したことを受け、永石校長から松田華純(3-2)、大江綾佳(3-3)、木村美希(3-3)、前川良輔(3-4)の4名に修了証が授与された。校長から「社会福祉協議会の全面的な協力があったことを忘れないで、第1期生としての誇りと自覚を持ち将来に役立てて欲しい。」とはなむけの言葉があり、その後新宮市社会福祉協議会の田中常務理事、奥西事務局長、丸山教諭(新翔から出向)、1年間授業を担当した太田教諭それぞれから4名に激励の言葉があった。来年度の2期生は12名が受講することになっている。

